



▲日吉小学校 新1年生 (4/6)

祝入学

広報みしま
4月号 vol.397

発行/三島町役場 [代表: 遠藤鐵四郎]
編集/総務課 (庶務係)
〒940-2392
新潟県三島郡三島町大字上岩井1261-1
TEL 0258-42-2221
FAX 0258-42-2154
http://www.alles.or.jp/~mishima1/
E-mail mishima2@alles.or.jp

印刷/あかつき印刷株式会社

ダイヤル案内

ガ ス 企 業 団 ☎42-2671
水 道 企 業 団 ☎72-2259
みしま中央会館 ☎42-2222
与板郷消防署(斉場) ☎72-2572
みしま交流センター ☎42-2223
三島町体育館 ☎42-2756



ここでの「石」には、記念碑あり、石仏あり、また墓石ありと、町内にある石造物を通して時を語ってみたい。いずれも時代や人々の生活の中から生まれ大切にされて来たものである。

最初の今回は「道路元標」から始めたい。町内に三基ある「脇野町村道路元標(①)」。脇野町上横町の公園入口にある。脇野町村は明治二十二年吉崎村と合併して成立し、昭和九年まで存続「日吉村道路元標(②)」。鳥越の旧日吉村役場入口、現鳥越駐在所前にある。日吉村は明治二十二年に雲出、鳥越、七日市の各村が合併して成立し、昭和三十一年まで存続「大津村道路元標(③)」。道路整備で位置を少しずらしたが、三島病院前の旧道の傍らにある。天津村(蓮花寺中水、上条、逆谷、気比宮の各村が明治二十二年に合併して成立)と、大都村(藤川、宮沢、横原、山沢の各村が明治二十二年に合併)が明治三十四年に合併して大津村が生まれ昭和三十年まで存続。これらの元標はいつ、どのような背景で設けられたものだろうか。

大正八年(一九一九)に「道路法」及び「道路法施行令」が制定され、その中で東京市の道路元標は日本橋の中央とされた。全国の各市町村のものを知事がその位置を定めるとされて

これらの一連の法律に基づいて設置され、以来80年近くが経ってきた訳である。御影石で出来ており、25cm真四角の13.5cm程の石柱である。滑面の60cmが地上に出ているが、荒削りの70cm程が地中に埋まっている。日本が明治から大正にかけて近代国家を目指し、制度や仕組みを整えて来たが、その動きの中で「道路元標」も生まれてきた。それにしても三基とも残って来たとは大変貴重である。三島町が生まれてきた一つの指標としてこれからも大切にしていきたいものである。(文 中村勝栄)



- 第四条(略)
- 第一条 道路元標ニハ石材其ノ他ノ耐久性材料ヲ使用スヘシ
 - 第二条 道路元標ハ別記様式ニ依ルヘシ
 - 第三条 道路元標ハ其ノ位置ヲ表示スル為道路ニ面シ最近距離ニ於テ路端ニ之ヲ建設スヘシ



三島町に残る

道路元標



▲気比宮 青柳芳子さんによる「大津村道路元標」の拓本

いる。さらに大正十一年に四條からなる「道路元標二関スル件」(内務省令)が次のように規定された。



(写真・文 奈良場正二)
撮影日 一九九〇年四月一七日
場所 中水

みしまの植物 ⑬

ニリンソウ (キンポウゲ科)

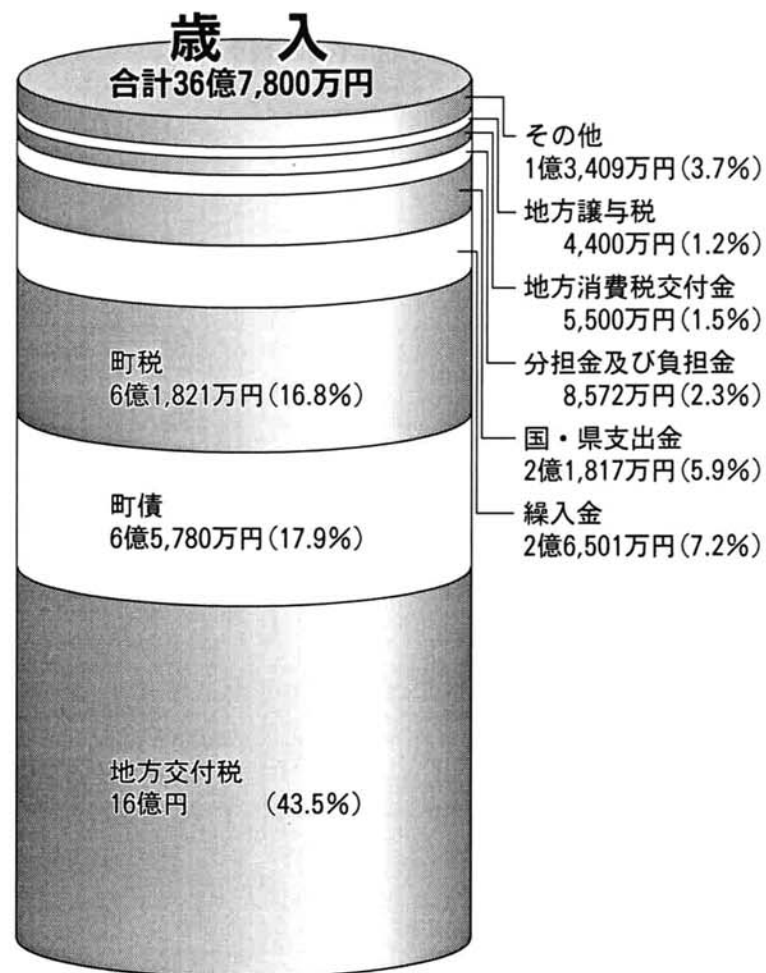
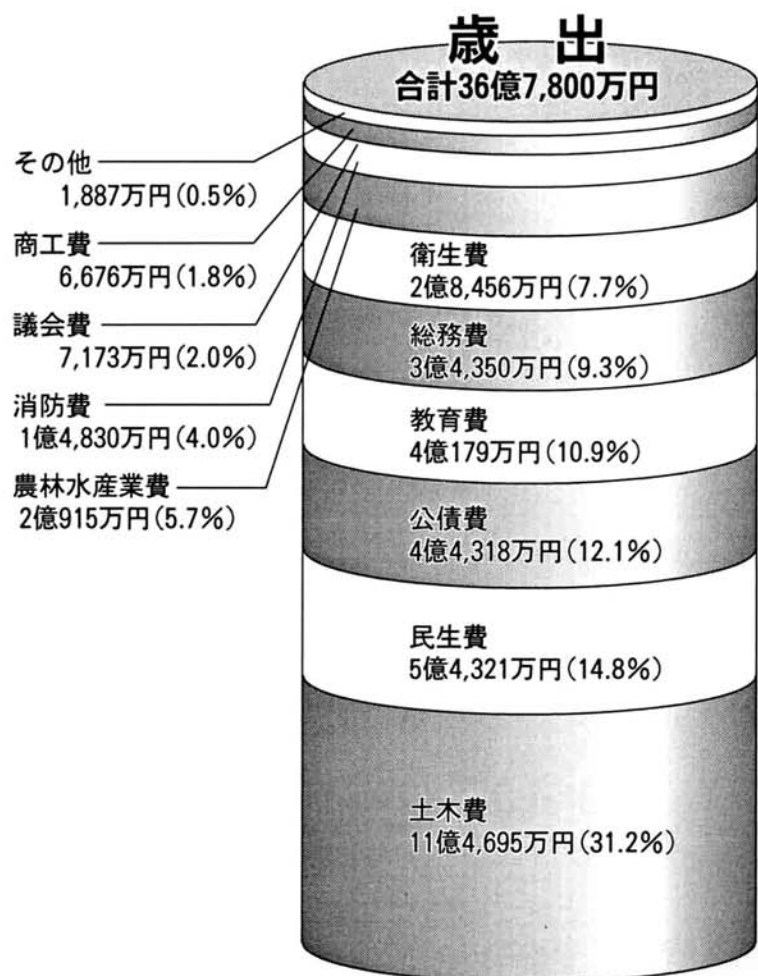
方言 そばな

町内山地に広く分布している。山奥の雪崩の雪がいつまでも残る沢や斜面で多く見られる。地中の太い根茎が横にはい繁殖し大群落になることがある。普通は二輪ずつ咲くが、一輪や三輪も混じることがある。キンポウゲ科は有毒植物が多いけれど、このニリンソウは、そばなといひ山菜としている。しかし猛毒のトリカブトの芽がでたばかりは似ているので注意が必要。

特別会計予算額

国民健康保険特別会計	4億2,541万円	(+8.5%)
老人保健特別会計	7億4,220万円	(+2.9%)
下水道事業特別会計	7億1,058万円	(-20.5%)
介護保険特別会計	4億2,959万円	(+10.6%)
合計	23億778万円	

()内は昨年度比



町民のための予算

こんなことに使います

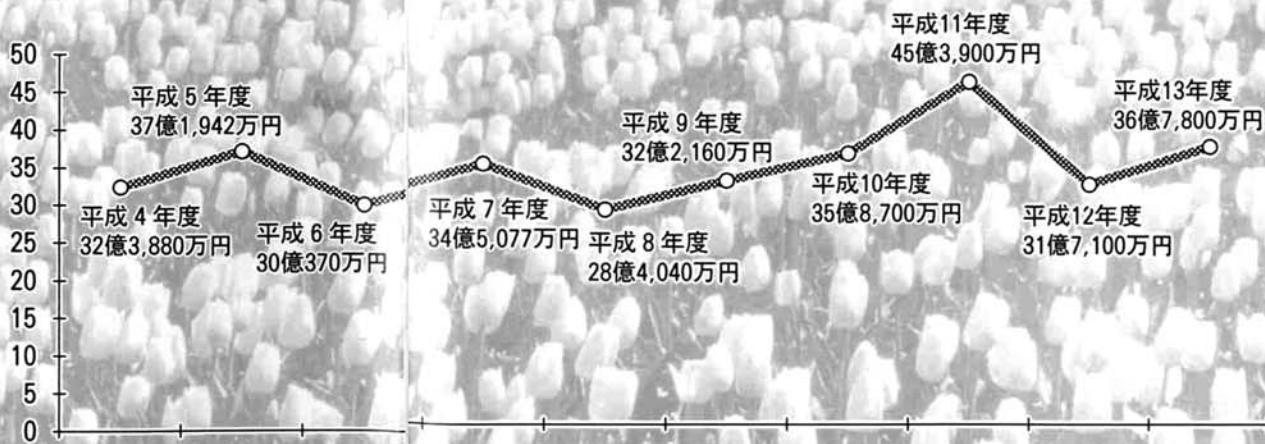
町民一人あたりの
予算は
48万8,981円

平成13年4月1日現在の
人口で換算

一般会計

36億7,800万円

一般会計予算
10年間の推移



歳出の主な内容

土木費は、「みしま土地区画整理事業」関連事業の実施により、大幅の増額となり、予算全体の30%を占めています。また区画関連以外では、全町道の道路台帳の整備、町道施設維持補修費、さらに下水道事業特別会計への繰出金などにより土木費全体では77.0%増の11億4,695万円となりました。

民生費は、介護保険特別会計への繰出金やあゆみの舎の増築事業などにより社会福祉関係で2,475万円の増。また児童福祉関係では、児童手当や保育所の臨時保育士の賃金、保育所の広域入所委託料、さらに町立保育所の冷暖房設備の整備などによって3,376万円の増。これらにより民生費全体としては5.852万円増の5億4,321万円となりました。

公債費は、同報系防災行政無線整備事業債やコミュニティ消防センター整備事業債、脇野町小学校校舎等整備事業債などにより元利合わせて2,411万円増の4億4,318万円となりました。

歳入の主な内容

町税では、個人町民税が依然として不況等による給与所得の減が見込まれるため、前年度から500万円の減、法人町民税は、一部企業で増収が見込まれることから900万円の増、町税全体としては0.9%減の6億1,821万円となりました。

地方交付税は、普通交付税が、「平成12年度の国勢調査による人口」が約5%伸びていることから増額要因があるものの、交付税全体としては経常、投資経費ともマイナスが見込まれることなどから、前年度実績から9,000万円の減の15億円。特別交付税は過去の実績などから1億円を見込み、交付税全体としては8,000万円減の16億円となりました。

繰入金は、本年度大型事業である「みしま土地区画整理事業」の関連事業の財源として地域総合整備基金から1億円を繰り入れ、また例年多額の一般財源を充当している下水道事業特別会計への繰出金の財源として5,000万円を繰り入れました。

平成13年度

一般会計
特別会計

おもな使い道

自然と調和したまちをめざして

- みしま土地区画整理関連事業
5億7,650万円
区内幹線道路や幹線道路の橋梁建設などみしま土地区画整理事業を支援します。
- 日吉平場10号線整備事業
4,050万円
幹線道路の整備として、日吉平場10号線の改良が推進されます。
- 道路台帳整備業務委託
2,700万円
ほ場整備完了に伴い、町道の道路台帳を新たに整備します。
- 路線バス乗り入れ事業
314万円
地域住民の足を確保するため、蓮花寺地区及び逆谷地区へのバス乗り入れを支援しています。
- 住民基本台帳ネットワークシステム事業
773万円
平成14年度から一部実施が予定されている国民に全国共通の住民票コードが設定されることによるシステムの改修を行います。
- 急傾斜地対策事業負担金
300万円
上岩井(栄町)地内の急傾斜地対策工事が行われます。



安心して快適な暮らしのまちをめざして

- 合併処理浄化槽整備事業
5,408万円
旧天津地区の合併処理浄化槽の本年度25基設置に對して、町が90%の補助を行います。
- 住宅建設促進利子補給金
287万円
新築住宅建設の促進を図るため、融資金に對する利子補給金(利子補給率2.0%)
- 消防施設整備事業
1,900万円
防火水利(防火水槽2基と消火栓)
- 防犯灯設置工事
113万円
防犯灯25灯の設置を予定しています。
- 都市計画街路事業負担金
544万円
県道与板・関原線(上岩井地内)の街路整備がすすめられます。
- 交通安全施設整備事業
100万円
カーブミラーの新設・補修等を行います。
- 新河川流域総合情報システム事業
103万円
3基)を整備します。
- 降水量の予測ができる情報収集システムを導入します。



▲ 改築が予定されている日吉小学校プール

豊かな心と個性を育てるまちをめざして



- 日吉小学校プール改築事業
1億2,727万円
児童が安心して水泳授業が受けられるよう、老朽化の著しい日吉小学校プールの改築を行います。(25m×全6コース)
- その他小学校施設整備事業
3,787万円
日吉小学校グラウンドの芝張り工事を前年に引き続き行います。
- 三島中学校施設整備事業
610万円
三島中学校屋内体育館のクラブハウス外壁のひび割れによる補修を行います。
- 体育施設整備事業
700万円
町体育館体育場天井照明器具取替等、維持補修を行い、安心してスポーツ活動が楽しめるようにします。
- 放課後等児童対策事業
389万円
町体育館2階わくわくルームに続き、新たに鳥越地区に児童クラブが開設します。
- 情報通信技術習得事業
385万円
昼・夜コースを中心としたインターネット講習会が6月から始まります。



▲ 増築が予定されているあゆみの舎福祉作業所

やさしさと助け合う福祉のまちをめざして



- 重度心身障害者医療費助成事業
921万円
受給資格者に対して医療費、薬剤費、食事療養費の助成を行います。
- 更正医療給付事業
117万円
腎臓機能障害者など対象者に対し医療費、薬剤費の助成を行います。
- 心身障害者通所援護事業
274万円
「あゆみの舎」への補助金を行います。
- 「あゆみの舎」増築工事
570万円
玄関にスロープを設置する等より活動しやすい環境を整備します。
- 介護予防・生活支援事業
511万円
デイサービスセンターにおいて、生きがい活動通所事業を行います。
- 老人クラブ・高齢者地域ふれあい事業
119万円
老人クラブの活動等を支援します。
- 緊急通報体制等整備事業
212万円
一人暮らしのお年寄り宅等に設置します。
- 乳・幼児医療費助成事業
420万円
幼児医療費助成については、対象年齢を今までの2歳児から小学校就学前までに拡大します。所得による制限も撤廃し、子育て支援を強化します。
- 母子保健衛生事業
346万円
妊産婦乳幼児、1歳6か月、3歳児健診、母子保健訪問指導等を実施します。
- 保健予防事業
557万円
一般町民を対象とした予防接種、う蝕予防、結核検診を実施します。
- 老人保健事業
2,406万円
高齢者の基本検診、健康教育・相談、訪問指導、機能訓練等を行います。
- 保育所施設整備事業
1,750万円
北部保育所にプールを設置します。また、両保育所に冷暖房設備を設置します。



▲ 講習会に備え、中央会館にパソコンを整備

活力と創造性に満ちたまちをめざして



- ふるさと林道緊急整備事業
4,030万円
平成10年度から5か年の計画で行われている気比宮工区400mが予定されています。
- 比宮・逆谷線開設事業
(全体延長3100m、幅員5m) 本年度は気比宮工区400mが予定されています。



▲ ひんぱんにトラックが運行する上岩井地内、土地区画整理事業宅地造成工事

ご芳志ありがとうございます

新保進四郎様(協野町)より100,000円を
ご寄付いただきました。

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

新しい農業委員 きまる

3/19



任期満了の町農業委員会委員一般選挙が去る3月17日告示され、定数と同じ10名が立候補の届け出を行いました。この結果、無投票となり3月19日選挙会が開かれ、金子町選挙管理委員長から当選者一人ひとり一人ひとりに当選証書が付与されました。また町議会が推せんする

3名と、農業団体が推せんする2名の委員もやがて決まり、15名の新しい農業委員が決まりました。(氏名は8ページに掲載)

なお、これまでお勤めいただいた曾根孝次さん(氣比宮)、田中伸一さん(瓜生)、池田剛さん(鳥越)、中野勇さん(七日市)、小林宏さん(上岩井)におかれましては、誠に苦勞様でした。特に、曾根さんは会長職9年余を含む18年間にわたり、町の農業・農家のために多大なご尽力をいただきました。

県麦作共励会で 最優秀賞

3/8



このほど下河根川生産組合(代表 渡辺新一さん、メンバー12名)が、新潟県麦作共励会集団の部で最優秀賞を受賞されました。これは、麦の生産性を高めることを目的に、農家(個人)や集団を対象とし、優秀賞には協野町転作組合が受賞され、当町における今後の麦作の定着と拡大が期待されることです。



催しているものです。従来の米の生産調整を見直し、水田における麦や大豆の生産を本格的に行うことにより、土地利用型農業の活性化につなげようとするものです。受賞にあたり組合代表の渡辺さんは、「集団でやっていたことが高く評価されたのだと思う。今後とも麦作や豆類の生産性の向上に努力していきたい」と感想を語っておられました。また、優秀賞には協野町転作組合が受賞され、当町における今後の麦作の定着と拡大が期待されることです。

『市町村合併は町民の総意による』 市町村合併講演会 開かれる

3/28



3月28日、交流センターにおいて、市町村合併講演会が開催され、「今なぜ合併が必要なのか」「合併のメリットは何か」などについて様々な話題が提供されました。以下、講演の要旨… 「地方分権一括法」が昨年4月に施行され、中央(国)が全てを決めていた時代から、地方(市町村)が責任をもって自主的に行政運営を行う時代に入ってきた。介護保険、ごみ、教育、福祉など様々な行政課題が増加している中、昭和の大合併以降45年間続いている今の行政の枠組みの中で、それらを十分に解決していけるのか。「自分たちの税金で自分たちのまちを治める」ことは理想ではあるが、それが難しい状況になりつつある。(市町村における財源は、地方交付税が大きな割合をしめているが、国の地方交付税会計の借金の増大により、根本的な地方交付税制度の見直しが必要)

とされており、現行の交付水準がいつまでも続くとは考えられない。さらに、少子・高齢化による財源の先細りという状況も懸念される)合併によって、ある程度大きい財布(財政)を持った方が、より質の高い行政サービス(運営)が可能になるのではないかと。平成17年3月という期限付きではありながら「合併特例法」という財政的な手厚い支援措置も用意されているという。この恩恵を受けるためには、本年度中には合併の方向を定め任意の合併協議会の設立にむけた準備が必要となる。 <講師 岡田新潟県市町村課長補佐より> 講演の後、質疑の時間が設けられ、つめかけたおおよそ100人の参加者の中からは様々な疑問や不安(不満)、意見が出されました。質問に答えるかたちで講師からは、「合併については全て住民の総意が必要である」ということを強調されていました。 町では、今後とも町民の皆さんに、合併に関する情報提供やアンケート調査などを行いながら、その必要性について考えてもらうこととしています。

言葉の歴史 花見

「花」といえば桜のこと。最近の、特に都会の花見というと、朝から桜の木の下でピニールシートを広げて、若いスタッフが場所取りをしている風景を見かけます。「花疲れ」という季語もあります。花を見るために歩き回って疲れたというより、飲み過ぎて疲れた様子を連想してしまします。 花見は単なる行楽としてではなく、農村ではその年の農事の始まりとして、田植えをする娘たちを中心に祝う風習があったともいわれます。桜の開花を合図に農作業も忙しくなり、その後、野山も緑に包まれていきます。



四月俳句 (紅葉吟社)

◎入学の背に踊りしランドセル
結城 老松
桜餅二人の今を大切に
小林 終子
なつかしき涅槃団子を貰いけり
中村 遊雲
仰きたる喉にか、り春の雪
丸山 むつ
春めくや水嵩増えし小木城川
丸山 義広
三月の芸能発表会を観る
遠藤 カズ
植木鉢とび越えてゆく恋の猫
棚橋 比呂志
桜餅始めましたと手書き文字
桜井 草子
少しづつ現わる路肩ふきのとう
難波 千代女
日脚伸び一品増えし夕餉かな
木戸 恵津
制服の折り目正しく入学す
原 遊子
入学のお古で平氣次男坊
安達 南風
購録りの入学祝い送りけり
大滝 著風

2001

春

異動

だより



消防団

4月1日付けで、三島町消防団辞令が次のとおり発令されました。(部長以上、再任を含む) ※敬称略

- 団長 小林 一雄 (上岩井)
- 副団長 (兼教育主幹) 大島 誠 (脇野町)
- 訓練部長 山田 文明 (宮沢)
- 技術部長 西原 秀夫 (上条)
- 予防部長 (兼旗手) 井開 義雄 (大野)
- 副専任部長 元井 寿康 (上岩井)
- 第一分団長 小 熊 泰 弘 (逆谷)
- 第一分団副分団長 小 川 広 行 (蓮花寺)
- 第二分団長 倉 重 龍 幸 (脇野町)
- 第二分団副分団長 西 原 貴 雄 (気比宮)
- 第三分団長 柳 秀 行 (吉崎)
- 第三分団副分団長 元 井 信 明 (上岩井)
- 第四分団長 燕 和 幸 (大野)
- 第四分団副分団長 近 藤 進 一 (瓜生)
- 第五分団長 新 保 朗 (七日市)
- 第五分団副分団長 帆 莉 茂 (鳥越)
- 第一部長 山田 善行 (蓮花寺)
- 第二部長 田中 清吾 (上条)
- 第三部長 高橋 直樹 (逆谷)
- 第四部長 小 熊 毅 (気比宮)
- 第五部長 平原 伊佐男 (藤川)
- 第六部長 岡本 和哉 (脇野町)
- 第七部長 諏訪 剛 (脇野町)
- 第八部長 山田 英樹 (吉崎)
- 第九部長 小 林 徹 (上岩井)
- 第十部長 白 倉 満 (中条)
- 第十一部長 荒 川 満 (下河根川)
- 第十二部長 草 分 公 樹 (新保)
- 第十三部長 永 村 卓 志 (七日市)
- 第十四部長 滝 沢 護 (鳥越)
- 第十五部長 田 口 明 吉 (鳥越)

学校教職員

新しい先生

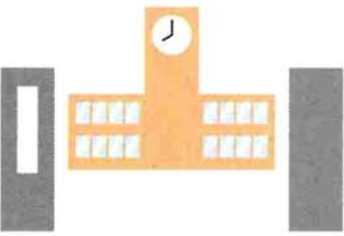
- () 内は前任校
- ◎ 日吉小学校
 - ▼ 教諭 山際 恵 (十日町市 飛渡第二小 枯木又分校)
 - ◎ 脇野町小学校
 - ▼ 教諭 矢川 陽子 (川口町 川口小)
 - ▼ 廣田 恭子 (和島村 島田小)
- ◎ 三島中学校
 - ▼ 校長 高野 征司 (栃尾市 秋葉中)
 - ▼ 教諭 峯村 淳 (長岡市 西中)
 - ▼ 齋藤 信 (長岡市 北中)
 - ▼ 佐藤 結 (巻町 巻東中)
 - ▼ 相田 登久子 (見附市 西中)

転任・退職された先生

- () 内は転任先
- ◎ 日吉小学校
 - ▼ 教諭 佐野 隆弘 (堀之内町 宇賀池小)
 - ▼ 講師 関原 鉄樹
 - ◎ 脇野町小学校
 - ▼ 教諭 青木 ひとみ (県立柏崎 養護学校)
 - ▼ 吉田 順一 (津南町 芦ヶ崎小)
- ◎ 三島中学校
 - ▼ 校長 小林 志郎 (国立新潟大 学付属長岡中)
 - ▼ 教諭 水 篤 繁 (長岡市 東北中)
 - ▼ 山田 香 満 (栃尾市 秋葉中)
 - ▼ 今井 浩二 (越路町 塚山中)
 - ▼ 古川 圭子 (退職)
 - ▼ 石井 美絵 (退職)



三島中学校長 高野 征司



公民館振興員

町や地区公民館活動の推進役として、次のみなさんにご協力いただきます。 ※敬称略

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|------|------|------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|
| 鳥越 | 結城善春 | 大谷隆幸 | 小林進一 | 佐藤由尚 | 中野晶 | 岡本英和 | 大崎一 | 元井信明 | 小川隆 | 吉崎巧生 | 川崎明 | 吉原隆 | 笠原雄 | 小笠原 | 原清 | 榎澤剛 | 伊藤正義 | 中村正志 | 片沼隆 | 北嶋久 | 燕山良 | 丸山弘 | 難波孝 | 田中利 | 坂東通 | 綿貫裕 | 小原三智 | 宮澤明 |
|----|------|------|------|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|

町職員人事

4月1日付けで次のとおり町職員の異動等がありました。

() 内は前所属・職名

- ◎ 異動
 - ▼ 産業課長 齋藤直志 (産業課長兼農政係長)
 - ▼ 総務課長 補佐 小林 義彦 (総務課長補佐兼庶務係長)
 - ▼ 町民課長補佐 兼 庶務係長 榊澤マリ子 (町民課参事兼民税係長)
 - ▼ 保健福祉課長補佐 西 恭子 (保健福祉課参事兼福祉係長)
 - ▼ 収入役室参事兼会計係長 野島 マツイ (教育委員会 庶務学校教育係長)
 - ▼ 建設課参事兼管理係長 山田千代子 (建設課管理係長)
 - ▼ 総務課参事兼庶務係長 松井ユリ (収入役室会計係長)
 - ▼ 町民課資産税係長 山村イシ (町民課受付住民係長)
 - ▼ 産業課農政係長 西 郁子 (保健福祉課介護保険係長)
 - ▼ 産業課産業振興係長 山田秀矢 (建設課下水道係長)
 - ▼ 保健福祉課福祉係長 野島 健司 (産業課産業振興係長)
 - ▼ 教育委員会 庶務学校教育係長 金子久美子 (町民課資産課長)

社会教育指導員に 五十嵐津世子さん

社会教育指導員に上岩井の五十嵐津世子さんから勤めていただくことになりました。五十嵐さんからは、公民館主催の講座を中心に担当していただきます。



農業委員

※敬称略

公選

- 小池敏雄 (鳥越)、中村日出男 (鳥越)、安達保幸 (七日市)、小林茂 (上岩井)、榊澤泰二 (脇野町)、青柳衛 (新保)、齋藤敏 (瓜生)、河内龍二 (蓮花寺)、田中衛 (上条)、小 熊 英 志 (気比宮)

農業団体推薦

- 小 熊 津 治 (逆谷・越後さん とう農業協同組合)、荒川誠次 (下河根川・中越農業共済組合)

議会推薦

- 青柳 栄 (七日市)、小林 源 榮 (大野)、大柳 次 男 (藤川)



- 産税係長) ▼ 町民課受付住民係長 中野 芳 美 (町民課)
- ▼ 建設課 小川 久 子 (総務課)
- ▼ 町民課 小 林 晃 (教育委員会)
- ▼ 同 五十嵐 良 子 (議事事務局)
- ▼ 建設課 渡辺 雅 幸 (保健福祉課)
- ▼ 議会事務局 稲垣 亜 希 (総務課)
- ▼ 教育委員会 齋藤 智 典 (建設課)
- ▼ 三島中学校 片野 トク (北部保育所)
- ▼ 脇野町小学校 小 林 栄 子 (三島中学校)
- ▼ 南部保育所 小 川 愛 子 (脇野町小学校)
- ▼ 北部保育所 田 中 久 子 (脇野町小学校)
- ▼ 脇野町小学校 田 中 弘 子 (南部保育所)

◎ 新採用

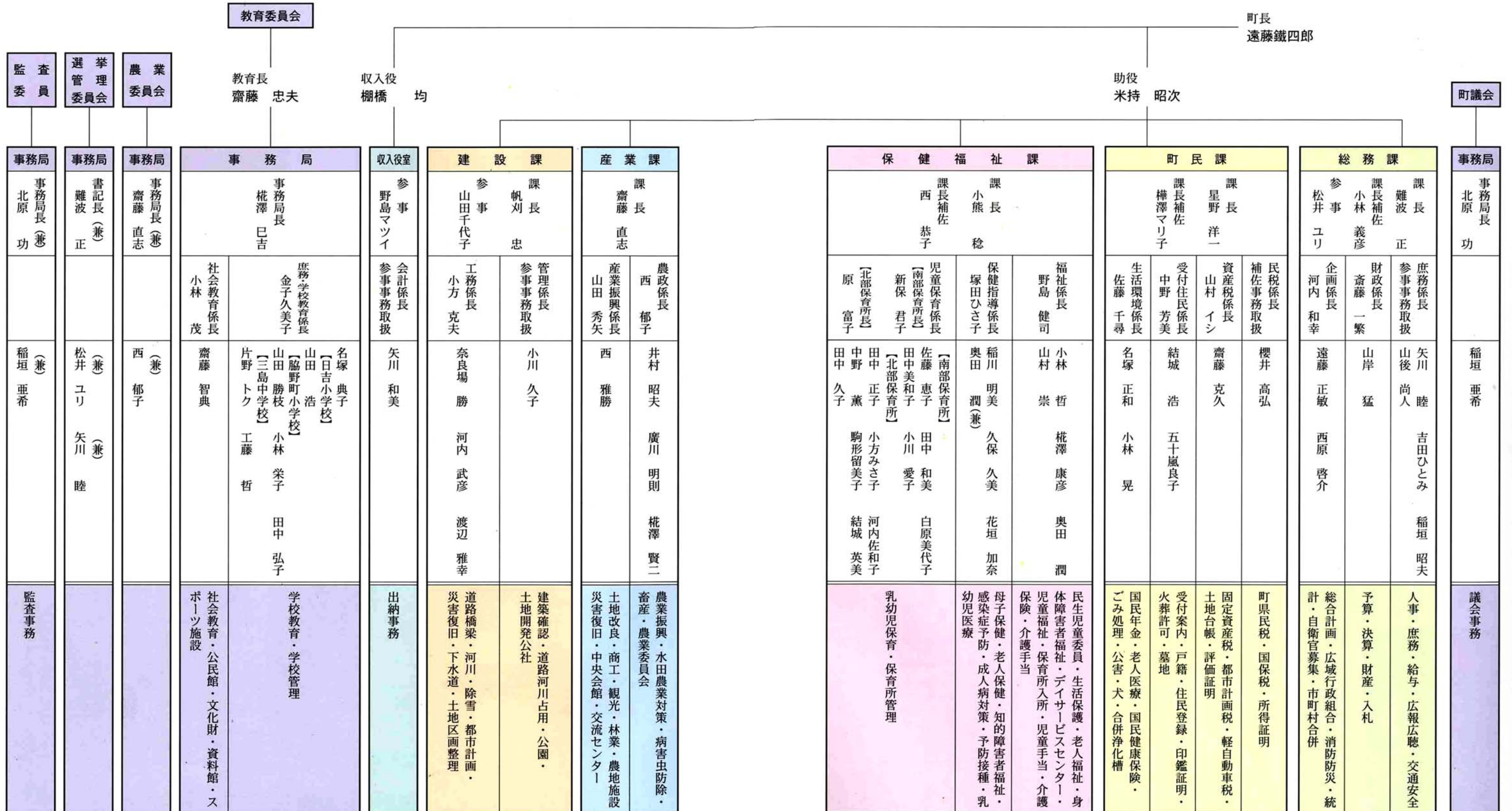
- ▼ 総務課 西原 啓 介
- ▼ 同 吉 田 ひとみ
- ▼ 保健福祉課 山 村 崇



Mishima

新 たな気持ちで まちづくりに全力投球

4月1日付けで町職員の異動がありました。心新たにまちづくりがスタートしました。町民のみなさんのご協力をお願いします。





①



②



③



④

縄文時代の人たちは、どんな暮らしをしていたのでしょうか。縄文時代の象徴である縄文土器は、どのようにして作ったのでしょうか。——こんな疑問を解決する糸口になればと、3月10日・24日の2日間、「土器づくり」教室を行いました。

1日目（3月10日）の午前中は、県立歴史博物館の常設展を見学。学芸員の田中先生

から説明をしていただきながら、縄文時代の人たちの暮らしぶりや縄文土器の複製などの展示物を見学しました。（写真①）

また、午後からは、町体育館に会場を移して、土器づくりにチャレンジ。大積焼窯元の丸山広三郎先生より、粘土をひも状にして積み上げていく「ひもづくり」という手法を教えてもらいながら制作に

取り組みました。（写真②・③）

2日目（3月24日）は、焼きあがった土器を手にししながら、丸山先生の「縄文時代に関するお話」をお聞きしました。（写真④）

参加者からは、「子どもが参加したいと言ったので親子で参加させてもらったが、有意義なひとときが過ごせてよかった」などという感想が聞かれました。

縄文人の暮らしを学ぶ

「土器づくり」教室



「七日市チーム」強し！



3月4日（日）、町体育館にて「第11回町民綱引き大会」が行われました。優勝を目指して事前に練習を積んで参加したチーム、ぶっつけ本番ながら呼吸を合わせて勝利を引き寄せたチーム、野球部で参加した中学生チームをはじめ9チーム・約75名が参加しました。

2つのブロックに分かれての予選リーグ戦と上位4チームによる決勝トーナメント戦を行った結果、今年度も七日市チームが好成績をおさめました。そんな中、試合を重ねるごとにこつをつかみ、善戦した中学生チームの健闘が光りました。

優勝
七日市鉄人チーム

準優勝
脇小グラウンド
“祝”完成記念チーム

三位
七日市魔人チーム
七日市野人チーム

★今月の生涯学習キャッチコピー★

「生涯スポーツは健康づくり
仲間づくり 生きがいづくり」

※生涯学習に関するキャッチコピーや標語を教育委員会・社会教育係にお寄せください。電話でも結構です。（電話番号は、下記に掲載）

「朱鷺賞」(200単位取得)を受賞!

生涯学習に関する講座や教室などに進んで参加し、平成12年度中に受講した単位が200単位(時間)を超え、県より表彰された方が2名おりますので、紹介します。

『ふるさと講座』で学ぶ

脇野町 樺沢栄三郎



深緑の5月『ふるさと講座』の皆さんと大河津分水新洗堰を見学し、信濃川と越後平野治水の歴史を学びました。

越後平野は、数百年にもわたり信濃川の氾濫を受けながら形成され、私達の祖先はこの川との闘いを強いられ、忍耐を重ねながら生き抜いてきました。

この分水事業は、優れた叡智と絶大な努力によって完成し、美しい越

後平野に生まれ変わりました。

新しい洗堰に立ち、そこに広がる美田を前にして、改めてこの事業の偉大さに感動しました。

ふるさと講座に参加して二年になりましたが、この間多くの方々と出会うことが出来ました。これからも多くのことを学びたいと思っております。

『朱鷺賞』を受賞して

気比宮 青柳 芳子



この度、生涯学習講座の『朱鷺賞』を頂き、自分でもびつくりしております。

ふるさとを知りたい、見たいの思いから、退職を機に講座に入り、出来る限り参加してきました。そして、いつも楽しく参加しながら、多くのことを学びました。

その中で、大勢の方々とのふれあいや素敵な出会いがあり、御指導を頂いてまいりました。「人生、死ぬまで勉強」とよく聞きます。これからも病気とうまく付き合いながら、楽しく受講させて頂き、いろいろなことにチャレンジしていきたいと願っております。



「いきいき県民カレッジ」ってなんじゃ?

県民に広く学習の機会を提供できるように、県および市町村、高等教育機関(高校・大学など)、民間などで行っている生涯学習に関する講座や教室を、県民のだれもが受講できるシステムです。そして、このカレッジに登録している講座などに出席すると、1時間1単位と数えて、50単位、100単位…(以下、100単位ごとで、最高は500単位)に到達すると、それぞれ単位取得に応じた「奨励賞」が交付されます。

三島町では、「ふるさと講座」と「女性セミナー」がこのカレッジに登録しています。

クローズアップ!町の生涯学習③

一人でも手軽にできる運動で健康づくりを...

第1ステージ

「青竹ふみ体操と

肩こり・腰痛に効くストレッチ教室」

1月から2月にかけて6回シリーズで行いました。この教室には、40名以上が参加し、身体各部のストレッチ(曲げ伸ばし)をしたり、青竹を踏んで足の裏のつばに刺激を与えたりしました。体操を続けていくうちに、体が軽く、柔らかくなったように感じられ、さっそく体操の効果が表れたようです。



第2ステージ

「基礎スポーツのための気功教室」

3月の毎週金曜日、5回シリーズで行いました。「気功」と言ってもなじみのない方も多いと思いますが、正しい動きと呼吸法を身につけると、体質改善や血液の循環の促

進、足腰の鍛錬など、身体に様々な効果をもたらすそうです。

この教室には、「青竹ふみ・ストレッチ教室」で運動の心地よさを味わった方々をはじめ、60名を超える申込みがありました。

教室終了後、参加者より「腕が上がらず通院していたが、この教室に参加して腕が上がるようになった」という喜びの声も聞かれました。

第1、第二ステージとも、

講師は日本エアロビックフィットネスクラブ公認インストラクターの青柳淳子さん(三島町在住)が務めました。



第3ステージ

「太極拳教室」を開催中!

◆期日 4月6日・13日・20日・27日
5月11日(全5回)

◆講師 安達欽吾さん

この教室を通して身につけた体操や運動を日常生活にも取り入れて、「健康」というかけがえないものを手に入れたいですね。

■土地利用の構想

将来の土地利用の方針を明確にするため、次の2つの区分により土地利用の基本的指針を定めました。

用途区分

市街地ゾーン

快適な環境づくりを目標とし、生活関連施設及び商業地の整備充実を図ります。

農村住宅ゾーン

地域の特性を大切に、生活道路や施設整備など生活環境の整備を図ります。

農用地ゾーン

安定的な食糧供給基地として位置づけ、農業生産基盤の整備を図ります。

工業地ゾーン

働く場を確保するため、立地企業の育成と工業用地の確保を図ります。

丘陵地ゾーン

西山丘陵など、町全体の景観形成と安らぎある自然空間の保全や整備を図ります。

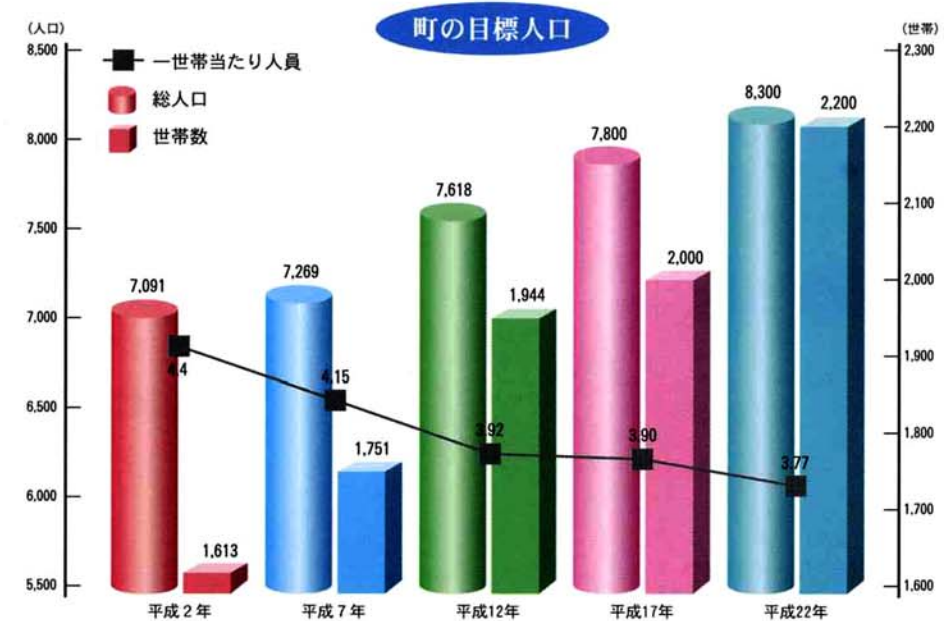


南部地域	<p>【基本方針】 当町の新たな産業基盤として先端的な工業団地整備と、これと一体になった居住基盤整備を図る。</p> <p>将来像 ●新しい生産の場として積極的な産業振興を図る地域。 ●農村集落として住環境の整備を図る地域。 ●優良農地による食糧生産基地として産業の振興を図る地域。</p>
中部地域	<p>【基本方針】 市街化区域として町中心地にふさわしい居住環境や文化、商業地域の整備を図る。</p> <p>将来像 ●ゆとりある良好な住環境の創出を図る地域。 ●新規住宅地の受け皿を確保するとともに旧市街地の活性化を図る地域。 ●既存商業地の活性化及び商業機能の集積を図る地域。</p>
東部地域	<p>【基本方針】 のどかな田園の中に位置する集落として環境の向上を図る一方、新保地区の工業基盤整備など新たな土地利用の展開を図る。</p> <p>将来像 ●交通路を生かし農工一体となった土地利用を図る地域。 ●ゆとりある集落環境の創出を図る地域。 ●優良農地による食糧生産基地として産業の振興を図る地域。</p>
北部地域	<p>【基本方針】 住民の健康・福祉を支える福祉施設の拠点と交通の要所としての土地利用を図る。</p> <p>将来像 ●丘陵地の豊かな自然を生かした福祉施設の整備を図る地域。 ●交通の要所を生かした沿道の活性化を図る地域。 ●優良農地による食糧生産基地として産業の振興を図る地域。</p>
西部地域	<p>【基本方針】 中山間地域の特性と西山丘陵など自然を生かした土地利用と、豊かな環境を大切にして、地域づくりを通じて定住・交流人口の増大を図る。</p> <p>将来像 ●治山・治水など多面的機能をもつ棚田や森林の保全のため、中山間地農林業の維持振興を図る地域。 ●西山丘陵一帯の自然環境保全と合わせた観光の推進を図る地域。 ●個性ある地域づくりにより、定住・交流人口の拡大を図る地域。 ●快適な生活環境整備を進め、他地域とのバランスを図る地域。</p>

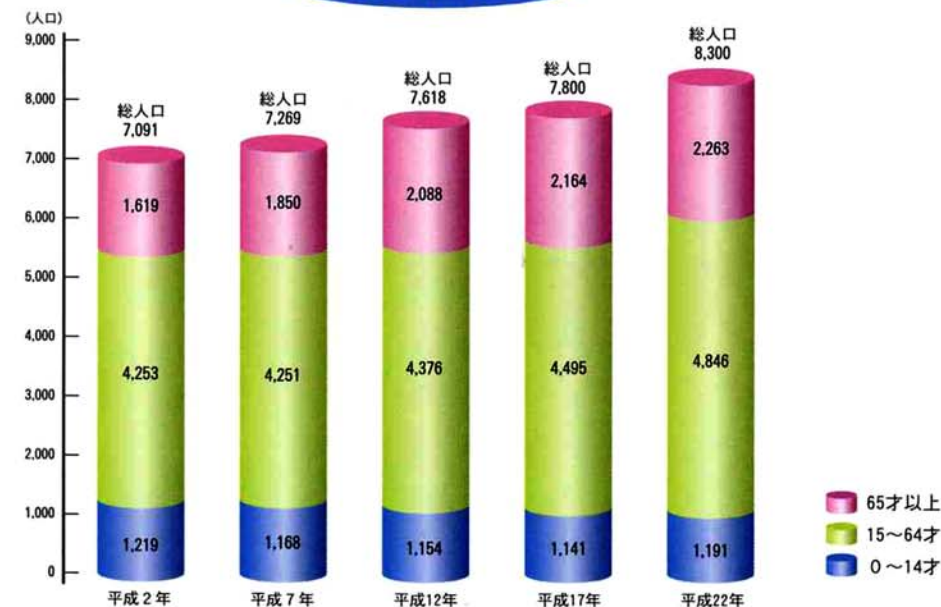
去る2月13日、町総合計画審議会から答申された第四次三島町総合計画は、町議会3月定例会において審議され可決されました。21世紀の三島町のまちづくりの基本指針となるこの計画は、平成22年までの10年間の基本構想と、平成17年までの5年間の前期基本計画で構成されています。今回は各分野における基本計画等の主な施策を紹介します。

■目標人口

平成22年度の目標人口を8,300人、世帯数を2,200戸と設定し、長岡市に隣接した有利な立地条件を生かし、上岩井地内における土地区画整理事業を推進するなど、ゆとりある生活居住空間の整備を進めます。



年代別人口の推計



21世紀におけるまちづくりの基本目標

第四次三島町総合計画ダイジェスト

4 活力と創造性に満ちたまち
～情報化社会における産業の振興～

- ▶ **農業**
高品質米や低コスト米の安定生産を推進し、米の優良産地の形成を図るとともに、インターネットなどの情報技術を活用した販売戦略による複合営農を推進します。また、中山間地対策として、直接支払制度の活用による農村環境の保全や自然環境を生かした付加価値型農業を推進します。
- ▶ **林業**
林道や作業道の開設や間伐材の活用など、林業生産活動の基盤整備を推進し、森林の適正管理を図ります。また、町民いこいの森づくりを行い、親しみやすいレクリエーションゾーンの整備を進めます。
- ▶ **商工業**
商工会の育成と指導体制の充実により、活力ある商工業の育成を図ります。また、経済動向に即した工業用地の造成を行い、企業誘致を促進します。情報化時代に対応し、地域情報センターや観光協会、商工会など、多目的施設を併設した観光物産館の建設についても検討を進めます。
- ▶ **観光**
観光協会の設立と体制づくりを進め、インターネットなどの情報技術を生かして魅力ある観光PRや、特産品などを生かした観光イベントを開催します。また、隣接する市町村との連携による広域的な観光ルートの整備を進めます。街並み景観整備として、街並み景観づくり事業について検討します。
- ▶ **雇用対策**
若者のUターンなど地元定住の促進と、みしま土地区画整理地内における事務系、商業系企業の誘致や、工業団地の造成など、雇用の場を確保します。また、シルバー人材センターなどの取り組みについても検討します。

5 やさしさと助け合う福祉のまち
～福祉・保健・医療～

- ▶ **地域福祉**
地域ぐるみでの福祉活動を推進するため、ボランティア活動に対する意識の啓発を図り、社会福祉協議会や各種団体の育成強化を図ります。また、老人世帯の雪おろしなどのボランティア育成や、善意銀行の設立にも取り組みます。
- ▶ **児童福祉**
乳児保育・障害児保育・延長保育など保育体制の強化を図るとともに、児童クラブや学童保育体制など、地域等における子育て支援体制づくりを進めます。
- ▶ **高齢者福祉**
介護予防や生きがい活動の支援など、老人保健福祉サービスの強化を図るとともに、社会参加活動の推進により、健康で明るく生きがいをもった生活ができる地域社会づくりを推進します。
- ▶ **障害者福祉**
日常生活の援助をはじめ、社会参加と就業機会の増進を図るため、通所作業所の整備や公共施設等のバリアフリー化を推進します。
- ▶ **介護保険**
介護サービス量の拡充やサービス提供に必要な人材の確保に努めるとともに、特別養護老人ホームなどの施設整備を支援します。
- ▶ **保健・医療**
乳児から高齢者までの健康づくりを推進するため、各種健康診断や相談・指導など保健衛生活動の充実を図るとともに、町内外の医療機関との連携を深め、緊急時や休日などの医療体制の整備を推進します。

6 ともに創る住民参加のまち
～基本計画の推進～

- ▶ **住民参加**
本総合計画の目標達成には、それぞれの分野において住民の皆さんの理解と参加が不可欠であり、そのためには積極的な情報の公開を推進し、広報広聴体制を強化します。また、住民の意見や要望を町政に生かすため、各種審議委員の公募や事業計画段階における住民参画システムを導入します。
- ▶ **コミュニティ活動**
地域リーダーやまちづくり団体の育成強化を図るとともに、広域圏域での連携強化を推進します。また、地域住民によるまちづくりの推進として、各地区等でのコミュニティ活動の支援体制を整え、組織の育成と活動の活性化を進めます。
- ▶ **行政運営**
限られた財政の中で効率的な行政運営を図るためには、職員の資質向上や行政組織の適正化を図り、また財務会計や戸籍事務などの電算化を図り、事務の効率化を進めます。また、インターネット等の活用による申請事務等の受付や、住民との双方向での情報伝達など高度情報化に対応した体制整備を図ります。
- ▶ **財政運営**
財政の健全化は最も重要な課題であり、公債費の抑制や経常経費の削減に努めます。また、事業実施にあたっては、対費用効果の分析や計画的・重点的な予算の配分により、財政の効率的な執行に努めます。
- ▶ **広域行政**
広域ソフト事業の活用や公共施設相互利用など、長岡地域広域市町村圏での連携強化を図ります。また、市町村合併についても、住民の皆さんに積極的に情報提供を行い、合併に対する議論を深めながら住民創意に基づく合併の方向性を定めます。
- ▶ **男女共同参画**
行政施策や地域社会での女性の参画をより積極的に進めます。また、育児や介護などを社会的に支援し、男女がともに仕事と家庭を両立できるよう条件整備を推進します。

基本目標 6つの柱



1 自然と調和したまち
～基礎的条件整備～

- ▶ **道路整備**
平成17年までに約4.3kmの町道の新設・改良等を目標とします。また、隣接市町村へのアクセス道路や生活道路の整備を進めるとともに、幹線道路等の歩道設置やバリアフリー化を進め、人にやさしい道路づくりをめざします。
- ▶ **地域交通**
地域交通体系の見直しを進め、バス路線の拡充や通学・福祉バスの導入にかかる検討を行います。
- ▶ **情報通信**
高度情報化社会に対応するため、地域情報化推進計画を平成13年度に策定し、行政事務の効率化を図るとともに、住民との双方向での情報交換に向けた地域情報システムの導入を図ります。
- ▶ **克雪**
雪に強い道路整備を進めるとともに、除雪体制の強化を図るため、除雪機械の整備導入を図ります。
- ▶ **治山治水**
河川改修や急傾斜地崩壊対策、地滑り防止対策等について、国県に積極的に要望します。

2 安心で快適な暮らしのまち
～生活環境整備～

- ▶ **住宅**
上岩井地区における「みしま土地区画整理事業（面積約16.5畝）」の促進により、魅力ある居住空間づくりを推進します。また、若者定住対策として、住宅建設に対する優遇措置を創設します。
- ▶ **公園整備**
既存公園の遊具施設の充実と、西山丘陵を生かしたレクリエーションゾーンの形成を図ります。また、黒川堤防の桜づつみなど花と緑の街かど整備を進めます。
- ▶ **上下水道**
上水道水量の安定確保に努めます。また、下水道の早期完了と水洗化の促進を図ります。西部地域での合併処理浄化槽の早期設置を促進するとともに、大雨による湛水地区の排水対策を促進します。
- ▶ **ごみ処理**
ごみ処理の有料化の導入や分別収集体制の確立に取り組み、ごみ減量化と再資源化を推進します。また、リサイクル運動の推進や自然環境の保全を目的とした景観条例等の検討も行います。
- ▶ **環境保全**
グリーン購入法による役場庁用車に低公害車の導入やエコ商品など環境物品などの購入を促進するとともに、公害の未然防止を図るため、監視・指導体制の強化を図ります。
- ▶ **交通安全**
交通安全を確保するため、横断歩道の設置や標識などの交通安全施設を関係機関に積極的に要望するとともに、町ぐるみの交通安全運動を推進します。
- ▶ **消防・防災**
豪雨災害を事前に把握するための降雨予想等の防災情報システムを平成13年度に導入します。また、原子力災害についての防災体制についても検討を進めます。また、消防力体制の充実を図るため、消防施設の整備拡充と自主防災組織の活動を支援します。

3 豊かな心と個性を育てるまち
～教育・文化・スポーツの振興～

- ▶ **幼児教育**
幼児教育の環境づくりとして、幼稚園の設置について検討します。また、保育所においても幼児教育を持たせた保育体制の拡充に努めます。
- ▶ **義務教育**
日吉小学校プールの改築や脇野町小学校の屋内体育館の改修を行います。また、2002年から実施される学校5日制に対応するため、総合学習の支援対策として学校ボランティアの体制づくりを推進します。中学校における外国人英語助手派遣の通年化など国際化に向けた教育環境の整備を図ります。
- ▶ **高等教育**
大学等の高等教育機関への奨学金制度の創設について検討を進めます。
- ▶ **生涯教育**
生涯学習プランを作成し、住民の生涯学習に対するニーズに応じた学習機会の提供や指導体制の強化、そして施設の整備充実を図ります。
- ▶ **スポーツ**
老朽化している町体育館の改築を行います。また、各種行事の充実や指導体制の強化を図ります。



IT? インターネット講習会 受講生を募集します!

パソコンって難しいと思われていませんか?

もう歳だから無理だよ!

一度やってみたけど難しかった! まだ一度もやったことない!

そんな方にお勧めのインターネット講習会を年間を通じて開催します。この講習会は、国のIT講習(アイティ:情報通信技術)の補助を受けて、パソコンの基礎技能を修得してもらうために、20歳以上の方なら誰もが受講できる講習会です。

さあ、あなたもこの機会に是非インターネットや電子メールなど、新しい世界に飛び込んでみませんか?

●主な内容

その1:対象者は20歳以上の初心者の方・受講料は無料!(但しテキスト代は実費)

その2:講習会は12時間(基本は2時間×6回)、日中・夜間・日曜の3つのコース。

その3:講習会は6月からスタート!1講座20人定員で15講座開催(300人)

その4:申込は4月26日から受け付けます。

※詳しい内容は、全世帯にお配りしてあるインターネット講習会パンフレットをご覧ください。

※お問い合わせは、教育委員会社会教育係まで 電話42-2221(内線 333又は334)



今回のインターネット講習会で、講師のお手伝いや受講生の疑問やちょっとした操作方法を教えるための補助指導者(アシスタント)を募集します。

募集の内容については、次のとおりです。是非、住民の皆様の中でご協力いただける方は、ご応募下さるようお願いいたします。

期間 6月~12月 全15回の講習会

応募資格 三島町在住の18歳以上の方で、パソコン機器等の操作に精通している方で、人にやさしく教えられる方。

募集人員 10名程度(人数によりローテーションを組みます。)

謝金 1回当たり(2時間あたり) 3,100円 交通費等はありません。

申込方法 住所・氏名・年齢・職業・電話番号・メールアドレス・パソコン歴・手伝えるコース(日中・夜間・日曜、すべてなど)・講習会アシスタントの抱負について、電子メールによりご連絡下さい。(申込用紙はありません。)

なお、電子メールで連絡できない場合は、電話でも結構です。

申込期限 5月1日(火)まで。決定の通知は、5月7日までにご連絡いたします。

その他 面接や試験はいたしません。

講習会開催までに事前打ち合わせと指導者講習会を開催します。

申込先等 三島町役場総務課
企画係 担当:河内 電話 42-2221(内線 332)

E-mail nishima2@alles.or.jp
町ホームページ
http://www.alles.or.jp/~mishima1/



社会福祉の

充実

——ひとり親家庭等医療費の助成——

ひとり親家庭等の人の医療費の本人負担分の一部を助成する制度です。三島町に住所を有する母子・父子家庭の父母と児童または父母のいない児童を養育している人とその児童が対象となります。(満18歳を迎えてから最初の3月31日までが対象となります。また所得による支給制限があります)

——母子・父子家庭の援助事業——

三島町に在住する母子・父子家庭、祖父母と孫のみの家庭及び兄弟姉妹のみの家庭に対し、入学支度金支給事業を行っています。支度金の支給額は1件10,000円。支度金の内容は母子・父子家庭等で新たに小・中学校、高校及び短大(専修学校)、大学への入学や就職した児童に(1回限り)支給します。申請の受付は、4月27日(金)までです。

——母子・寡婦福祉資金の貸付金制度——

母子家庭及び寡婦の方の生活の自立を応援するため、福祉資金の貸し付けを行っています。

◎貸付金の種類

就学支度資金、就学資金、住宅資金、事業開始資金、事業継続資金

◎貸し付けを受けることができる人

母子家庭の母、父母のいない児童、寡婦、配偶者のいない40歳以上の女性であって、母子家庭の母及び寡婦以外の人

——忘れてませんか? 児童手当——

平成12年6月から児童手当制度が改正され、6歳到達後最初の3月31日までの間にある児童(義務教育就学前)を養育している人に支給されます。

出生や転入などで新たに受給要件が生じたときや、住所、氏名が変わったとき、または受給者が就職や退職して年金等が変更になった場合は、必ず手続きが必要です。

■問い合わせ先

役場保健福祉課 福祉係
☎42-2221 内線232まで



ご存じですか?

児童扶養手当 特別児童扶養手当

児童扶養手当

児童扶養手当は、離婚や死亡などにより父親と一緒に暮らしていない(生計を同じくしていない)児童の生活の安定と自立をすすめるために、その児童を養育している人(母親など)に支給される手当です。(所得制限や請求制限があります)

※児童とは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(政令で定める程度の障害の状態にある児童については20歳未満)をいいます。

◎こんな人がもらえます

父親のいない家庭の児童または、父親が重度の障害の状態にある家庭の児童が心身ともに健やかに成長するように、その児童の母親または母親に代わって児童を養育している人に支給されます。ただし、母親等の受給者及び児童が公的年金(老齢福祉年金以外の国民年金、厚生年金、恩給など)を受けることができる人には支給されません。また、支給の要件に該当してから5年を経過すると請求できません。

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、精神または身体に障害のある児童の福祉を推進するために、その児童を養育している(父母など)に支給される手当です。

◎こんな人がもらえます

障害児の父親または母親のほか、父母が監護しない場合には、父母に代わって児童を監護し、その生計を維持する人に支給されます。(所得制限や請求制限があります)

納税メモ

4月の町税等の口座振替は4月26日(木)です。納期限は5月1日(火)です。期限内完納にご協力ください。

平成13年度 各種建設機械運転技能講習のお知らせ

Table with columns: 技能講習名, 開催地, 講習日 (学 科, 実 技), 受付期間, 申込先, 学科講習会場. Rows include: 車両系建設機械運転技能講習, 車両系建設機械(基礎工専用), 車両系建設機械(解体用), 不整地運搬車運転技能講習, 高所作業車運転技能講習, 小型移動式クレーン運転技能講習.

●実技講習日は申込み後、当協会が指定する1日となります。

■問合せ先 建設業労働災害防止協会

新潟県支部 TEL 025-285-7141 FAX 025-285-7144
長岡駐在室 TEL・FAX 0258-37-0063



●三島町でも6月からインターネット講習会が始まります。

Q だれでも受講できるのでしょうか。

A 20歳以上であればどなたでも受講できます。

Q パソコンの基本操作、文書の作成、インターネットの利用や電子メールの送受信にかかるといった基本的な技能を、12時間程度の講習で学ぶことができます。

Q I-T講習ではどんなことが学べるのですか。

A I-T講習は、すべての国民がI-T革命の恩恵を享受できるように、I-T国民普及運動として地方公共団体が行うI-T講習の飛躍的な拡大を図り、一人でも多くの住民がI-Tに関する基礎技能を習得していただくために地方公共団体が開催する講習です。

2002FIFAワールドカップボランティア募集
▼申込受付期間 4月16日(月)～6月15日(金)
▼申込資格 ①2002年4月1日時点で18歳以上の方②新潟で開催される試合開催日(2002年6月1日・3日・15日の3日間)全てに活動可能な方③活動する日に指定された場所に集合可能な方④事務局が実施する研修(3回程度)に全て参加可能な方⑤外国語を母国語とする場合、日本語の日常会話に支障なく、簡単な日本語の文章が読解可能な方
▼募集要項等の配布先 4月16日から役場又は2002年FIFAワールドカップ新潟ボランティア事務局(県庁6階)、2002FIFAワールドカップオフィシャルショップ新潟店(新潟市万代シテイバスセンター2階)で配布するほか、インターネットでも受け付けます。
http://www.FIFAworldcup.com]

▼募集要項等を郵送希望の場合 160円切手を貼った返信用封筒(A4サイズの入る大きさ)を左記へお送りください。
■新潟県庁ワールドカップ推進局内 2002FIFAワールドカップ新潟ボランティア事務局 ☎025-280-5474
不起訴処分の審査申立て先は検察審査会へ
長岡検察審査会事務局 (新潟地方裁判所 長岡支部内) ☎3512141
交通事故、傷害、詐欺などの犯罪の被害にあつて、犯人の処罰を警察官や検察官に求めたけれど、検察官は不起訴処分にしてしまった。どうしても納得できない。そのような場合には検察審査会があります。
検察審査会では、犯罪の被害者(遺族)、告訴人、告発人からの審査申立てを受けて、不起訴処分が誤りであったかどうかを審査します。審査の結果によっては、

図書券が当たる



右の写真は何でしょう?
・ヒント「カタカナでお答えください。」

Form for photo quiz with fields for name, address, age, phone number, and opinion.

左記の要領で4月27日(金)(消印有効)までにご応募ください。正解者の中から5名様に図書券をお送りします。



I-T講習会の実施

わたしたちの暮らしは、今「I-T(Information Technology) ションテクノロジー」をめぐる、急激に変化しています。政府は、一人でも多くの方がI-Tに対応できるように地方公共団体で開発される(一部の地域ではすでに実施中)「I-T講習」について、支援を行っています。

Q I-T講習ってなんですか。

A I-T講習は、すべての国民がI-T革命の恩恵を享受できるように、I-T国民普及運動として地方公共団体が行うI-T講習の飛躍的な拡大を図り、一人でも多くの住民がI-Tに関する基礎技能を習得していただくために地方公共団体が開催する講習です。

CALENDER

4月 APRIL

21 土	サッカー教室 13:00 脇野町小
22 日	
23 月	みどりの週間 (~29日) にこにこクラブ 9:30 中央会館 ぬくみ会総会 10:30 寺泊町
24 火	心配ごと相談13:30~15:30 中央会館 ツバクリン反応 (H12.7~12出生児) 13:45~14:30 受付
25 水	
26 木	固定資産税口座振替日 国民健康保険税口座振替日 お達者友の会 9:00 保健センター ツバクリン判定・BCG (H12.7~12出生児) 13:45~14:30 受付
27 金	狂犬病予防注射 太極拳教室 10:00 交流センター
28 土	廃タイヤ・バッテリー・消火器収集日 サッカー教室 13:00 脇野町小
29 日	みどりの日 県21世紀記念事業 (植樹祭・スタジアム開き)
30 月	振替休日
1 火	憲法週間 (~7日) 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
2 水	
3 木	憲法記念日
4 金	国民の休日



☉は乳幼児保健行事です。会場はすべて保健センターです。

5月 MAY

5 土	こどもの日 児童福祉週間 (~11日)
6 日	看護週間 (~12日)
7 月	女性セミナー 「元気でいきいき健康講話」交流センター
8 火	鳥越いきいき教室9:00 鳥越南集会所 心配ごと相談13:30~15:30 中央会館
9 水	
10 木	お達者友の会9:00 保健センター
11 金	七日市つるかめ会 9:00 七日市公民館 太極拳教室 10:00 交流センター
12 土	看護の日 サッカー教室 13:00 脇野町小
13 日	
14 月	乳児健診 (H12.10~12 出生児) 13:15~13:30 受付
15 火	ひよこクラブ 9:30 保健センター 新保なかよしクラブ 9:30 新保集落センター 心配ごと相談 13:30~15:30 中央会館
16 水	蓮花寺ひまわり会 9:00 蓮花寺集落センター
17 木	藤宮会 9:00 藤宮集落センター リハビリ 13:00 みしま園 母子手帳交付日 13:30~13:45 受付 保健センター
18 金	上岩井ふれあい会 9:00 上岩井ふれあいセンター



平成14年歌会始のお題は「春」

平成14年度歌会始のお題は「春」と定められました。詠進歌の詠進要項は役場総務課で配布しています。

宮内庁ホームページ

<http://www.kunaicho.go.jp/12/d12-03.html>

もご覧ください。

不起訴処分の見直しを求めます。
審査する人は、選挙権がある人の中からくじで選ばれた11人の検察審査員です。
不起訴処分に納得できない場合は、検察審査会に相談してください。
ご存じですか 身体障害者手帳
保健福祉課232
身体障害者手帳は、身体障害者福祉法に基づき交付されるもので、同法の適用者である証となり、次のような各種福祉サービスを受ける場合に

必要な手帳です。
▼税金の軽減▼医療費の助成▼各種公共料金の割引▼駐車禁止除外指定▼補装具の交付▼日常生活用具の給付▼住宅改修費の給付▼特別障害者手当など
平成13年度鉄砲刀剣類登録審査会 (長岡会場のみ)
新潟県文化行政課
☎025-280-5619
▼日程 6月15日(金)・10月19日(金)・平成14年2月22日(金)
▼会場 長岡総合庁舎(長岡市四郎丸173-12)

▼時間 午前10時~午後2時30分(正午~午後1時休憩)
▼審査会に持参するもの
①登録を受けようとする鉄砲刀剣類②鉄砲刀剣類発見届(警察署が発行したもの)③審査手数料(1件につき6,300円を新潟県収入証紙で納入)※印鑑は不要です。
鉄砲刀剣類を発見した場合
①すみやかに最寄りの警察署に届け出てください。
②登録を希望される場合は、届け出後、前記審査会においでください。③登録審査会に代理の人が

来られる場合は、委任状が必要ですが、④登録審査会では、法令で定める鑑定基準(美術的価値、伝統的な製作方法等)によって審査します。登録対象となったものには登録証が交付され、所持できます。
※移動の際は、危険のないよう梱包し、盗難等にご注意ください。
県立自然科学館 5月の催物
☎025-283-1333
サイエンスショー「シャボン玉と遊びましょー」
▼期間 4月28日(出)~5

月6日(日) プラネタリウム春番組「星空ステーションへようこそ」
▼期間 5月27日(日)まで
料金
▼入館料 大人510円、小中学生 310円
▼入館料+プラネタリウム料 大人710円、小中学生 410円
休館日
5月1日(火)・7日・14日・21日・28日(月)



へんしゅうのまど
春は異動のシーズン。役場職員も4月から新しいセクションでの仕事が始まりました。当課でも女性2人に代わり、ベテランの上司1人と新人2人が仲間入りしました。とりわけ私と一まわり以上も年齢の違う新人さんの仕事振りは実に初々しい限りです。広報担当もこれに習い、常に初心の気持ち忘れず仕事に臨みたいと思います。▼クイズ「これなぐんだ」を始めました。身近にあるモノを4分割の写真に掲載してあります。多数のご応募お待ちしております。(矢川)

4月1日現在

()内は前月比



人口

7,509人(±0)



男

3,603人(-9)



女

3,906人(+9)



2,071世帯(±0)